



2026年6月2日  
東京モノレール株式会社

## 台北メトロ・桃園メトロと友好協定を締結しました

東京モノレール株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮田 久嗣、以下「東京モノレール」)は、2026年6月1日(月)に台北大衆捷運股份有限公司(本社:台北市、総経理:黄 清信、以下「台北メトロ」)ならびに桃園大衆捷運股份有限公司(本社:桃園市、董事長:沈 志藏、以下「桃園メトロ」)と、友好連携協定を締結しました。

今回の協定締結は、台湾の鉄道 2 社と協力関係を構築し、交通事業者同士の連携強化を目的としています。今後は、互いの沿線エリアの情報発信および観光プロモーションを推進し、観光交流人口の増加を目指してまいります。また、様々な事業分野における交流を通じて、双方の事業の更なる発展に寄与します。



<台北メトロとの締結式>

左:当社 宮田社長、右:台北メトロ 黄総経理



<桃園メトロとの締結式>

左:桃園メトロ 沈董事長、中央:桃園市政府 張代表、右:当社 宮田社長

### 1. 台北メトロとの締結式

#### (1) 日時

2026年6月1日(月) 9:00

#### (2) 場所

台北メトロ本社

#### (3) 署名者および出席者

台北大衆捷運股份有限公司 総経理 黄 清信

東京モノレール株式会社 代表取締役社長 宮田 久嗣

その他 両社各部門主管

#### (4) 協定の概要

両社(および双方の関係会社)は本友好協定に基づき、関連事業等、さまざまな事業分野における交流を通して、相互の理解・連携に努め、有意義な活動を推進していきます。



#### <台北メトロの概要>

台北市は台湾の政治・経済・文化の中心であり、政府機関や国際企業が集まっているだけでなく、伝統文化や歴史的な名所も多く、台湾の発展と多様性を象徴する都市です。台北メトロは5つの路線で台北市内や周辺地域を結んでいます。

## 2. 桃園メトロとの締結式

### (1) 日時

2026年6月1日(月) 14:00

### (2) 場所

桃園メトロ本社

### (3) 署名者および出席者

桃園市政府代表 張 善政

桃園大衆捷運股份有限公司 董事長 沈 志藏

桃園大衆捷運股份有限公司 總經理 莊 英震

東京モノレール株式会社 代表取締役社長 宮田 久嗣

### (4) 協定の概要

両社は、本協定に基づき、以下に掲げる事項に関する

各種交流テーマおよび活動を通じて、相互の協力関係を強化するとともに、両者の友好関係が未永く継続することを期し、都市軌道交通の発展に共に貢献することを目指します。

- ① 都市鉄道観光マーケティングおよびプロモーション
- ② 旅客サービスの革新および地域社会との連携
- ③ 付随事業(関連事業)の展開および業務提携戦略

## 3. 今後の展開について

今後、各社間で検討を進めながら、プロモーション施策や交流企画など具体的な取り組みを順次実施していきます。



### <桃園メトロの概要>

桃園市は台湾北部に位置し、国際空港を擁する交通・産業の中核都市であり、産業集積と多様な文化が共存しています。桃園メトロは空港線を中心に、市内と台北を結ぶ重要な交通手段です。

本資料は、SDGs推進の観点からUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用して作成しています。

東京モノレールは、2025年11月1日より、路線愛称「東京パノラマライン」を導入しています。

**Tokyo Panorama Line**

羽田に着いた瞬間から旅のワクワク感をお届けするノリモノへ。車窓いっぱいに広がる絶景と東京の魅力を感じながら“走る体験スポット”として進化しています。